

安全データシート

作成日 : 2020年12月18日

改訂日 : 2021年03月02日

1. 製品及び会社情報

製品名 **近赤外吸収植毛布 IR1500**

会社名 : 光陽オリエントジャパン株式会社

住所 : 埼玉県上尾市東町 2-3-2

電話番号 : 048-783-3341

FAX番号 : 048-783-3141

2. 危険有害性の要約

GHS分類 : 該当しない
最重要有害危険性 : 単体での危険性は無い。
有害性 : 人体に対する直接の有害性は極めて低い。
環境影響 : 特に汚染障害はない。
物理的及び化学的危険性 : 可燃性物質であり、着火源があれば燃える。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

成分・含有量・CASNo.・官報公示整理番号

| 成分 | 含有量 | CAS No. | 化審法 | 安衛法 |
|------------------|------|---------|-------|-------|
| ビスコースレーヨン | 約30% | ————— | 該当しない | 該当しない |
| アクリル酸エステル、メラミン樹脂 | 約30% | ————— | 該当しない | 該当しない |
| セルロースⅡ | 約40% | ————— | 該当しない | 該当しない |

※ 本製品は、【成形品】であり、通常の使用においては危険有害な【化学品】ではありません

4. 応急措置

吸入した場合 : 短繊維等を吸入し異常を感じる場合は必要に応じ医師の診断を受けて下さい。
特別な有害ガスの発生はありませんが、換気を行いながら作業をして下さい。

皮膚に付着した場合 : 皮膚に付着して放置しておく、かゆみ、湿疹が生ずる事があります。
皮膚に付着した場合は速やかに剥がし、中性洗剤で洗って下さい。
もし皮膚に炎症が生じたり皮膚刺激が生じた場合は、医師の診断を受けて下さい。

目に入った場合 : 目に入った場合は直ちに清浄な水で洗浄し、異常を感じる場合は医師の診断を受けて下さい。

飲み込んだ場合 : 清浄な水で口の中を洗浄し、出来るだけ吐き出させて下さい。
異常を感じるようであれば医師の診断を受けて下さい。

5. 火災時の措置

| | |
|--------------|--|
| 消火剤 | : 水、二酸化炭素、粉末消火剤、泡消火剤 |
| 火災時の特有の危険有害性 | : 特になし |
| 特有の消火方法 | : 非危険物ですが、燃焼性がありますので延焼しないように火元への供給を断ち、風上より消火活動を行って下さい。 消火の際には適切な保護具(耐熱性着衣、自給式呼吸具等)を着用して下さい。 |
| 消火を行う者の保護 | : 適切な保護具を着用する。 |

6. 漏出時の措置

成形品であるため、漏出は考えにくい。

7. 取扱い及び保管上の注意

| | |
|------|---|
| 取り扱い | : 換気の良い場所、局所排気や換気設備の備わった作業場で取り扱って下さい。 必要であれば適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を着用して下さい。 |
| 保管 | : 屋内で貯蔵し、温度や湿度の高い場所、水濡れの発生する場所での保管は避けて下さい。 直射日光を避け、熱・発火源から離し、包装状態で保管して下さい。 |

8. ばく露防止及び保護措置

| | | |
|------|------------|---------------------------|
| 管理濃度 | (厚生労働省) | : 設定なし |
| 許容濃度 | 日本産業衛生学会 | : 設定なし |
| | ACGIH | : 設定なし |
| 保護具 | 呼吸器用の保護具 | : 粉じんが多い場合はマスク等の着用がのぞましい。 |
| | 手の保護具 | : 必要に応じて着用して下さい。 |
| | 目の保護 | : 粉じんが多い場合は保護眼鏡の着用がのぞましい。 |
| | 皮膚及び身体の保護具 | : 必要に応じて着用して下さい。 |

9. 物理的及び化学的性質

| | |
|--------|------------------------|
| 形状 | : シート状、ロール状 |
| 臭い | : あり |
| 引火性 | : なし |
| 燃焼性 | : 可燃性あり |
| 吸湿性 | : あり |
| 蒸気圧 | : データなし |
| 沸点 | : データなし |
| 融点 | : データなし |
| 重量 | : 約360g/m ² |
| 自然発火温度 | : 400℃< |
| 溶解度 | : 水に不溶 |

10. 安定性及び反応性

| | |
|------------|-----------|
| 安定性 | : 通常の状態安定 |
| 反応性 | : 自己反応はない |
| 危険有害な分解生成物 | : データなし |

11. 有害性情報

| | |
|--------------|---------|
| 急性毒性 | : データなし |
| 皮膚腐食性及び刺激性 | : データなし |
| 目刺激性 | : データなし |
| 感作性(呼吸臓器、皮膚) | : データなし |
| 慢性毒性・長期毒性 | : データなし |
| がん原性 | : データなし |
| 変異原性 | : データなし |
| 生殖毒性 | : データなし |

12. 環境影響情報

| | |
|------------|---------|
| 残留性／分解性 | : データなし |
| 生体蓄積性 | : データなし |
| 生体毒性(水棲生物) | : データなし |
| その他 | : なし |

13. 廃棄上の注意

サーマルリサイクル品として処理することは可能です。
通常の可燃ごみとしては処理できません。産業廃棄物となるので許可を受けた専門業者に廃棄処理を委託して下さい。

14. 輸送上の注意

転倒、落下に注意し、梱包袋が破れていない事を確認して下さい。火気厳禁。
水濡れや乱暴な取扱いを避けて下さい。

15. 適用法令

消防法(指定可燃物)
廃棄物の処理及び清掃に関する法律

16. その他の情報

- ※ 記載内容は現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しておりますが、新しい技術や知見、法令の改定等によって変更や改定が生じる事があります。
- ※ 記載の特性データや含有量等の数値に関しては、これを保証するものではありません。
- ※ 注意事項は通常取扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いの場合には貴社の責任において十分な安全対策やテストを実施の上ご利用ください。